

【緑ヶ丘地区】令和7年度あつぎタウンミーティング実施結果

<p>日 時: 令和7年8月22日(金) 午後6時50分～午後7時55分</p> <p>会 場: 緑ヶ丘公民館 2階学習室</p> <p>参加者: 地区の自治会長(5名)、公民館地区館長 市長、副市長、教育長、企画部長、企画部次長、公民館・地区市民センター長</p>

自治会長からの意見	市長等からの回答
意見1 地区の魅力について	
<p>【緑ヶ丘2丁目自治会】</p> <p>■緑ヶ丘地区は、海拔約50mの高台に位置しているので、大地震で発生する津波の心配がありません。また、豪雨による相模川水系の増水や氾濫の心配もありません。さらに、地区内の犯罪発生件数は、森の里地区と並んで少なく、市内で一番安全で、緑ヶ丘循環のバスは、以前ほどではないですが、運行本数が多く利便性の良い地域です。これからも地域住民が安全で安心な生活が送れるように市としても引き続き支援をお願いします。</p>	<p>■緑ヶ丘の魅力の一つとして犯罪件数が少ないことがあると考えています。実際、令和7年6月末現在の刑法犯認知件数は緑ヶ丘7件、玉川7件、森の里11件となっており、緑ヶ丘が一番少ない件数となっています。犯罪の少なさは、自治会長の皆様をはじめとした地域の見守りのおかげであると認識しています。</p> <p>防犯のためには、皆様の御協力に加え、防犯カメラが設置されていることも重要であると考えています。令和6年度から5か年計画で、公民館、児童館、都市公園などの公共施設の約300か所に防犯カメラを設置し、犯罪が発生しにくい環境づくりに取り組んでいます。</p> <p>緑ヶ丘における防犯カメラの設置状況については、市が設置したものが2台、設置予定が5台です。そして、自治会が市の補助事業を活用して設置する予定の防犯カメラ台数は15台となっています。</p> <p>防犯カメラを設置することにより、今後も、犯罪が少ない魅力ある緑ヶ丘地区を自治会や、地域の皆様とともに、市民の皆様が安心して暮らせるまちづくりを推進していきます。</p> <p>(担当課: 暮らし交通安全課、都市計画課)</p>
意見2 厚木商業高校の跡地について	
<p>【王子2丁目自治会】</p> <p>■厚木が魅力ある街になるために、旧厚木商業高校の跡地を活用してほしいです。厚木王子高校の副校長先生から、旧厚木商業高校の跡地は売却するといったお話を聞いたので、市で取得し、健康やレクリエーションを目的とした「生涯スポーツ」の場として利用してほしいです。</p> <p>厚木は子育てしやすい街として有名ですが、高齢者からするとそのような優位性を感じられないのが現状です。例えば、ターゲットバードゴルフを下川入でプレーしていますが、自動車でないで行くのが難しい場所なので、運動をしたいと思っても、会場まで行けず、活動範囲が狭まってしまう人もいます。そのため、街中に全世代が集える「生涯スポーツ施設」があると良いと思い、厚木商業高校の跡地の活用を提案します。</p>	<p>■旧厚木商業高校跡地の活用方法については、市長に就任した当初から検討をしてきた経緯があります。地元のソフトボール協会からも、厚木商業高校はソフトボール部が全国的にも有名であるため、スポーツの聖地として残すことができないかというお話をもらい、県と調整を進めてきました。</p> <p>しかしながら、当該跡地については、「第一種中高層住居専用地域」として都市計画決定されており、中高層住宅に係る良好な住居の環境を保護するため、現行の法的規制や土地利用上の制約がある状況です。県においても地元で活用できないか、厚木王子高校の練習場として使用できないかなどの調整をしましたが、進んでいない状況です。</p> <p>緑ヶ丘地区の活性化や市民交流の場の充実を願う皆様の思いを受け止め、今後も皆様方のアイデアを県に伝えていきます。</p> <p>下川入でターゲットバードゴルフを行っているというお話がありましたが、下川入よりも使用料は高くなってしまいますが、及川球技場にもありますので、検討をお願いします。また、市ではタクシーチケットの助成も行っていますので、乗り合いで行かれるなどの工夫をし、御活用をお願いします。</p> <p>(担当課: 行政経営課、スポーツ魅力創造課、都市計画課)</p>
意見3 災害があった時に強い厚木市について	
<p>【王子2丁目自治会】</p> <p>■先日、外国の避難所に関する番組を見ました。避難所の建物の中に、それぞれの生活スペースが確保される建物が1日程度で設置されており、大変感心しました。現在の厚木市の体制では世界レベルとは言えないため、昨今の自然災害の発生状況を考慮し、是非、市長が言われる「全国、全世界から憧れを抱かれるまちづくり」を実現してほしいと思います。</p> <p>また、厚木王子高校の体育館が避難所になっていますが、敷地内にテントが置かれていません。旧厚木東高校時代には敷地内に防災倉庫がありましたが、厚木王子高校になった時に入れられなくなったようです。非常時には防災倉庫から運んでもらえるようですが、不安が残ります。防災倉庫について、厚木王子高校の先生方も考えてくれていますが、難しそうなので、県の施設ではありますが、市ができることがあれば御協力をお願いします。</p> <p>避難所開設が必要になった時の避難所生活の環境は「日本一」を目指してほしいです。</p>	<p>■災害に強いまちづくりは、市の政策として重要であると認識しています。昨年度から、避難所となる市立各小・中学校体育館に冷暖房設備の設置を進めており、今年度中には全部の市立各小・中学校への設置が完了する予定です。また、避難所ではありませんが、公民館においても、冷暖房設備の設置を進めているところ です。</p> <p>先ほど、外国の避難所のお話がありましたが、市では避難所内でのプライバシーを確保するための防災用テントや簡易ベッドの備蓄を進め、国際的な基準であるスフィア基準を満たすように取り組んでいます。</p> <p>また、水洗式マンホールトイレの整備や、防災用テント等の備蓄を進めていますが、「自助」として携帯トイレの備蓄を皆様にもお願いしたいと考えています。</p> <p>緑ヶ丘地区においては、地盤が強いと認識していますので、建物の倒壊や土砂崩れの心配は少ないですが、油断せずに皆様とともに安心安全で災害関連死を防ぐ取組を進めていきます。</p> <p>■避難所においてプライバシーが守られるということは、精神衛生上とても重要なことだと認識していますので、防災用テントなど、パーソナルエリアを確保できるように準備を進めていきます。</p> <p>また、トイレは我慢してしまうと災害関連死に直結する可能性があるので、トイレの整備については優先順位を上げて取り組んでいきます。</p> <p>現在、各個人住宅の耐震レベルが上がっており、在宅避難というケースも増えてきています。在宅避難では、水とトイレの確保が重要になってきますので、災害対策本部や公民館を中心に各家庭に届けられる体制が必要であると考えています。</p> <p>旧厚木東高校にあった防災倉庫の関係については、県との関係もあると思いますので、確認して公民館を通じて連絡します。</p> <p>《実施日以降の対応状況等》</p> <p>■旧厚木東高校にあった防災備蓄倉庫については、厚木王子高校敷地内に移設できるよう県及び厚木王子高校と協議しており、引き続き調整を図っていきます。</p> <p>(担当課: 危機管理課)</p>